



キラリ事業所訪問 28

訪問歯科診療を15年、口腔ケアにも注力

「患者さんのご家族の負担を減らしたい」

うつのみや歯科 院長 宇都宮誠さん

病院に行けなくて困っている人がいる。広島市安佐北区の「うつのみや歯科」は平成8年の開院後まもなくから、通常の歯科医院での診療と並行して訪問歯科診療を行っています。訪問歯科診療では、介護施設や病院など7つの施設と提携し、個人の在宅患者を含めると毎月約240人の口の健康支援を実施。広島市安佐北区を中心に、16km以内が対象地域です。

訪問歯科診療の依頼は、全体の8割がケアマネジャーから。緊急を要するものはその日の診療の合間（昼休憩）に訪問します。または、宇都宮誠院長をはじめ全4人の歯科医師のシフトを調整しながら、3日以内には訪問するそうです。

依頼があると、まずは歯科医師と歯科衛生士が訪問。現状確認、応急措置、治療方針を説明した後、治療開始となります。患者さんの体調に合わせた治療を安全に行うため、主治医やケアマネジャーに連絡し、日ごろの様子や全身の病歴を確認。患者さんをよく知るご家族にも、なるべく同席してもらいます。そうすることで安全性を確保し、治療方法の決断なども早くできることで治療期間が短縮できます。

訪問歯科診療専用の機器一式を携えていきますが、病院ほど十分ではありません。だからこそ、「工夫が大事」と宇都宮院長。「道具のあるなしにとらわれるのではなく、限られた器材や厳しい条件の中でどう治療をするかを考えます。時間をかけて完璧に治療することよりも、少しでも早く治療を終わらせて、患者さんのご家族、施設の職員の方の負担を減らすことが第一ですから」。

治療はもちろん、口腔ケア、摂食・嚥下リハビリにも力を

入れています。月2回の口腔ケアを行うだけでも、口の中の健康は随分と改善してくるそう。「口の中がキレイになると、ご家族が歯磨きをする時もストレスが減ります。それは施設の職員の方も同じはずです。口が健康になると臭いも少なくなりますし、あるご夫婦は



宇都宮 誠さん（49歳）。「基本的になんでもやってみるというスタンスです。訪問診療もその中の一つ。私にとってライフワークとなっています」

会話が増えたそうですよ」とうれしそうに笑います。今後は、「施設、ケアマネジャー、介護福祉士、STなど各専門家との連携を深め、困っている人を早く発見し、継続して見守る体制をつくりたい」と話します。

認知症患者さんへの訪問歯科診療の対応を聞くと、「全く関係ありません。訪問しますよ」とあっさり。「行くくらいどうってことないです。患者さんにももっと気楽に、訪問診療を依頼してほしいですね。ご自宅ならゆっくりとお話もできますし」と話す穏やかな笑顔が印象的です。

<DATA>

うつのみや歯科

広島市安佐北区亀山2-6-18

☎082-815-5551

<http://utsunomiya-dental.com/>

往診受付時間 8:30～12:30、14:00～18:30（土曜は16:30まで）

休診日 日曜、祝日

未来につなぐ人財育成のエッセンス⑱ 「前職」活かせる職場環境に

一般社団法人リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山法子
(社会福祉士 介護福祉士 介護支援専門員 生涯学習開発財団認定コーチ NLPマスタープラクティショナー)



あなたの職場は、新卒者採用と中途採用のどちらが多いでしょうか。新卒者採用もですが、前職をもつ人の採用も多いのが介護の仕事。昨今では、介護従事者の離職率改善がすすみ、他業種に比較してみてもかなり定着しやすい職場環境へと変わってきていると感じています。

新卒者はスタート地点がほぼ同列。若いだけあってとにかく吸収が早く、成長の可能性が楽しみ。反面、職場側にはていねいな教育と、仕事の基礎の基礎を伝える忍耐力が求められます。また、個別に伝え方の工夫や伝わったかの確認も必要ですね。

一方、前職のあるスタッフは個人差が大きく、実年齢と職場での経験年齢が一致しないところの差をうめる個別の配慮が必要ですが、なにしろ社会人経験から学んできた世の中の常識や人生哲学があり、即戦力になってくれる可能性があります。

最近では50歳代からの転職者も増加しつつあります。銀行やデパート、経理、営業職など、長年勤務した場所から心機一転、異業種から初めて介護に挑戦しようという人も多くなってきました。鍛えられてきた「腕に覚えあり」という有能なスタッフがいらっしゃるかもしれません。みなさんの職場では、中途採用者が前職で身に着けた能力を活かせる場面をどのように意識していますか。

●リソースを探る

まずは、どのような能力を持っているのか、スタッフとリーダーがともに「知っている」状態にします。面接の場面よりもむしろ日常業務のなかで「今までの経験で今の仕事に役に立っていることは?」「改善点として気づいたことはある?」などと質問をします。質問されると伝えようという気持ちになります。仕事とは「課題解決」です。どうやって目標に到達するかをいつも考えながら進めます。そこに前職からくる常識や慣れとの違いで気づきが生まれます。いいか悪いかを聴くのではなく、気づきを引き出すことでその人の能力、持っている力といったリソースがみえてきます。

●ナイスな部分を褒める

リソースは、人に褒められるとどんどん強化されます。「興味をもってやっていただけたことなのに、上司の『いいね!』の一言でがんばっちゃった!」というスタッフも。そのために、日々よく観察することが必要です。褒めポイントは、①具体的に褒める、②小さいことでも褒める、③すぐでもあとからでもいいから褒める。この3点です。この「褒める」というのは慣れです。習慣化していくことと、自分自身が褒められることに慣れ、気持ちよさを味わうことをお勧めします。でなければ、「褒めてやったのに」という押しつけがましい気持ちが生まれてくるからです。

●やっではいけないこと

質問をするときに、「今までどんな仕事をしてきたの?」と聞いてはいけません。経理です、営業です、事務ですと、してきたことだけを語ります。私たちが聞きたいことは「気づき」です。それには、「なにをしたか」ではなく、「どう思うか」を引き出してください。また、質問して意見を聞いておきながら、「それはそれ」と、却下することはやっではいけません。話の途中で遮られ「ここはね、そういうところじゃないんだよ」と職場風土や暗黙のルールを持ち出されると途端に黙ってしまいます。意見を言わないようになるのです。そして職歴の長いスタッフの意見を尊重する態度で一步身を引いてしまいます。

社会人経験のある人たちのリソースを引出して、組織に貢献してもらえるような可能性に満ちたスタッフとともに介護の仕事ができると、利用者へのサービスの質にも大きく影響します。そうした人生に寄り添える質の高いサービスを目の当たりにした新卒者たちは、きっと多くを学ぶでしょう。学びあえる職場になるために、一緒に考えてみるのも楽しいですよ。

リエゾン地域福祉研究所

介護を語るあなたへ贈る本

「家族」難民

生涯未婚率25%社会の衝撃

山田昌弘著 朝日新聞出版:出版

家族の存在を前提にした社会保障制度の名残りから、



单身生活者の増加とともに「シングル」化する日本の暮らしを描く衝撃の1冊。介護者たる家族にはもう頼れないとき、介護事業所は、ケアマネジメントは、そして私たち生活者はどうすればよいのか。介護事業者が今すぐ取り組むべき方策がここにあります。

<地域包括ケアのなるほどキーワード> 社会福祉法人がつくる地域の拠点

生活の困りごとは介護ではありません。一人暮らしや退院後、家族が働けないなど多くの問題が複雑にからみ、静かに深刻化させてしまうのです。従来の「相談にきてください」という「待ち」の姿勢から、これからはいかにニーズを把握するか、というアウトリーチ型へ。地域住民の生活課題がまだ大きくならないうちに早期に把握するために、地域の拠点づくりに取り組む社会福祉法人が増えてきました。高齢者や児童など分野にこだわらず、地域住民すべてに対して顔の見える関係づくりをという取り組みです。制度の枠から飛び出す活動がいよいよ始まります。

住み慣れた地域で暮らす高齢者の健康サポーター「訪問看護師」 「全国で890万人の糖尿病患者 半数以上は65歳以上の高齢者」

訪問看護ステーション「さいの」看護師 玉田八重子



「高齢者の糖尿病、若い人との違い！」

事例

Sさん 80歳 女性
20年近い糖尿病(DM)歴 要介護2
夫亡きあと1年半、独居生活のSさんを、嫁ぎ先からひとり娘が泊まり込みで介護中。電動ベッドと訪問看護(週2回)利用。

経緯

夫が訪問看護を利用していた頃、Sさんは交通事故等に遭い腰椎圧迫骨折のケガを負い、日常生活動作が困難になり、介護認定を受けました。

元来、人の輪の中に入ったり、家族以外の人を受け入れたりすることが苦手で、夫の死後も訪問看護を継続依頼。現在の健康やADLの維持、ひきこもり傾向の生活での精神状態の安定等を目的に訪問します。

日常的には、健康状態のチェック、関節可動域やADL維持等のリハビリをしながら、親子の抱える気持ちの傾聴や、社会情勢や日常の会話を交わします。

ある日曜日「咳が強く、嘔吐をした。夜も2〜3日眠れていない。このまま様子を見ていても大丈夫か?」と相談の電話。糖尿病があり、血糖値や感染症の程度等が気になり、緊急訪問しました。喘息発作様の咳、全身冷や汗が強く、呼吸困難の状態だったため、医師に緊急連絡、点滴の

指示で対応。翌日、受診後、総合病院への紹介受診に。その後、週2〜3回訪問回数を増やして状態観察。治療には、時間を要しましたが、体調変化に対する早めの対応で重症にならず軽快することができました。

チェック! 高齢の糖尿病患者について

- ①健康状態の個人差が大きい。
(病状の程度、理解力、生活状況等)
- ②他の病気も併せ持っていることが多い。
(薬の種類や量が多い。高血圧、脂質異常症、動脈硬化、がん、骨粗しょう症、認知機能の低下等)
- ③生活、環境等の影響で体調を崩しやすい。
(上記以外、感染症、熱中症等、急性の病気にもかかりやすい。発熱、下痢、暑さによる脱水等、血糖値も不安定になり救急治療が必要になる)
- ④要介護、独居等で治療が難しい。
(毎日の食事管理や飲み薬の服用。インシュリン注射等が行えているか。家族と同居でも日中ひとりの時間が長い。家族に遠慮をして援助を求めない等々さまざまなストレスを抱えている)

caps

新 商 品 の お 知 ら せ

好評発売中!

2014年4月改訂内容を反映し、居宅・通所・施設の全サービスを網羅した最新版コード表です。
コンパクトで携帯するにも便利! 是非ご活用ください。

表紙



内容

- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 居宅介護サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 居宅における身体介護 ロ 通院等介助(身体介護を伴う場合) ハ 家事援助 ニ 通院等介助(身体介護を伴わない場合) ホ 通院等乗降介助 2 重度訪問介護サービス 3 同行介護サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 身体介護を伴う場合 ロ 身体介護を伴わない場合 4 行動支援サービス 5 療養介護サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 療養介護サービス費 ロ 経過療養介護サービス費 6 生活介護サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 生活介護サービス費 ロ 基準該当生活介護サービス費 7 経過的生活介護サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 知的障害児の場合 ロ 自閉症児の場合 ハ 盲児の場合 ニ ろうあ児の場合 ホ 肢体不自由児の場合 8 短期入所サービス | <ul style="list-style-type: none"> 9 重度障害者等包括支援サービス 10 共同生活介護サービス 11 施設入所支援サービス 12 経過的施設入所支援サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 知的障害児の場合 ロ 自閉症児の場合 ハ 盲児の場合 ニ ろうあ児の場合 ホ 肢体不自由児の場合 13 自立訓練(機能訓練)サービス 14 自立訓練(生活訓練)サービス 15 宿泊型自立訓練サービス 16 就労移行支援サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 就労移行支援サービス費(I) 17 就労移行支援(養成)サービス <ul style="list-style-type: none"> ロ 就労移行支援サービス費(II) 18 就労継続支援A型サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 就労継続支援A型サービス費(I) ロ 就労継続支援A型サービス費(II) 19 就労継続支援B型サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 就労継続支援B型サービス費(I) ロ 就労継続支援B型サービス費(II) 20 共同生活援助サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 共同生活援助サービス費(I) | <ul style="list-style-type: none"> ロ 共同生活援助サービス費(II) ハ 共同生活援助サービス費(III) ニ 共同生活援助サービス費(IV) ホ 経過的居宅介護利用型共同生活援助サービス費 ヘ 個人単位で居宅介護等を利用する場合 <ul style="list-style-type: none"> 外部サービス利用型共同生活援助サービス費 受託居宅介護サービス費 21 計画相談支援サービス費 22 障害児相談支援サービス 23 地域相談支援(地域移行支援)サービス 24 地域相談支援(地域定着支援)サービス 25 福祉型障害児入所施設サービス <ul style="list-style-type: none"> イ 知的障害児の場合 ロ 自閉症児の場合 ハ 盲児の場合 ニ ろうあ児の場合 ホ 肢体不自由児の場合 26 医療型障害児入所施設サービス 27 児童発達支援サービス 28 医療型児童発達支援サービス 29 放課後等デイサービス 30 保育所等訪問支援サービス |
|--|--|--|

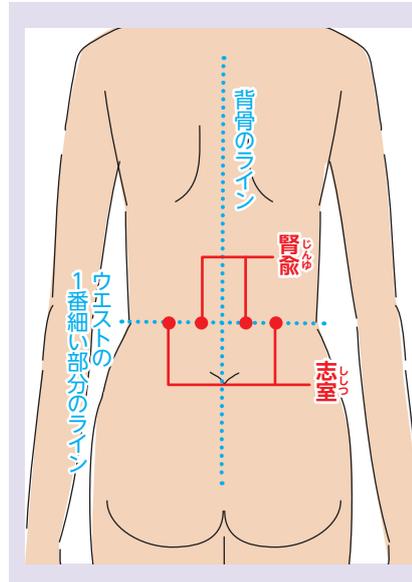
障害者総合支援サービスコード表 1冊 950円 (税込)

商品番号	仕様
Z10414	A5版 184頁 無線綴じ



高い湿度で水分代謝が滞りがちに 腎臓を鍛えてむくみスッキリ

湿度が高くなると皮膚呼吸をしづらくなり、汗が出にくくなります。滞った体内の水分をコントロールするには、腎臓の働きがカギ。腎臓を鍛えるポイントを押してむくみやだるさをスッキリさせ、体の調子を整えましょう。



●むくみや倦怠感に「腎俞 (じんゆ)」

腰のトラブルのほか、むくみや倦怠感など、腎機能や生殖器のトラブルにも働きかけます。

ウエストの一番細いところで、背骨から左右に指幅2本分離れたところを親指でぐっと押します。

●慢性的な疲労に「志室 (しじつ)」

腎臓の働きをサポートし、慢性的な疲労を和らげます。

ウエストライン上で、背骨から左右に指幅4本分離れたところを親指でぐっと押します。腰を反らせると、ポイントに力が入りやすくなります。

※取材協力/エステ・整体サロン MIU (東広島市)



旬カメラ

涼を呼ぶ氷柱

夏になると、お店の軒先やイベント会場などで氷の柱“氷柱 (ひょうちゅう)”を見かけます。氷の中に花や葉、子どもたちが喜ぶようにおもちゃを入れたものなど、アイデアと技術を凝らしたものも登場しています。この夏では、冷房設備のない道後温泉本館にも設置されて話題になりました。目に涼しく、触った瞬間に暑さを忘れます。



1.2.3...? 気になる数字

老老介護世帯、5割を超える

介護する側もされる側も65歳以上という「老老介護」の世帯の割合が2013年の時点で5割を超えたことが、厚生労働省の国民生活基礎調査で分かった。今後ますます高齢者が増えるにつれ、老老介護の世帯は増加傾向にある。75歳以上同士の世帯の割合も3割近い。介護している家族の性別をみると男性が31.3%、女性が68.7%。古くは「介護

は嫁」の意識が変革し、男性介護者が3割に到達。介護している人の年齢では、「60～69歳」が男女ともに最も多く、男性27.2%、女性32.5%だった。核家族、老老介護、孤立しがちな生活者の今後を支える手だけでなく、さらに、声なき声を聴く耳をどうつくるべきかが課題のひとつとなっていく。

編集後記

眼球の衰えはアルツハイマー病の早期発見に役立つと、イギリスの研究者が発見したとのこと。さらに嗅覚の衰えはアルツハイマー病を発症している可能性が高いともいわれているようです。実用化にはもう少し時間がかかるようですが、目の衰えやにおいがわからなくなるのを在りし日の両親に照らしてみるとなるほど、と思うふしもありました。五感が心をワクワクさせるのだからと旅行やおいしいものなどにふれていた時代は元気だったなあ。短い人生、心にひびく毎日になるようにと思う夏の日です。(丸山)

きゃぶす便り定期購読について

きゃぶす便りの定期購読をご希望の方は、お届け先の郵便番号、住所、事業所名(ご氏名)、「きゃぶす便り定期購読希望」と明記の上、下記フリーダイヤルFAX宛てにお送りください。無料でお届けします。

FAX 0120-47-1704